

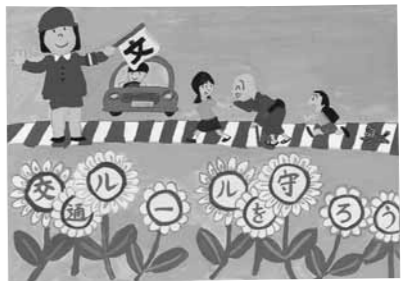
第25回

交通安全ポスター・作文コンクール

25回目を迎えた「寄居町交通安全ポスター・作文コンクール」の入賞・入選作品が決まりました。応募されたいずれの作品も子どもたちの交通安全に対する願いがこめられています。

ポスターの部

埼玉県知事賞



室岡美沙紀さん（桜沢小6年）

- 寄居警察署長賞▽倉田拓哉さん（寄居小6年）
- 寄居町長賞▽岡本真奈さん（用土小4年）
- 寄居町議会議員賞▽石川千夏さん（桜沢小5年）
- 寄居町教育委員会教育長賞▽神田未来さん（折原小6年）
- 寄居町交通安全母の会会長賞▽渡邊彩さん（寄居小5年）
- 入選▽丸山 陽平さん（男衾小4年）▽小笠原涼介さん（男衾小4年）
- ▽小池 優佳さん（男衾小4年）▽櫻井 初音さん（鉢形小4年）
- ▽内田 季来さん（鉢形小4年）▽中嶋真由美さん（折原小5年）
- ▽持田 美佳さん（用土小5年）▽小林 叶佳さん（男衾小5年）
- ▽五十嵐琢人さん（桜沢小5年）▽山口 香菜さん（鉢形小5年）
- ▽中村 光瑠さん（寄居小6年）▽関口 健さん（寄居小6年）
- ▽山口 麗さん（鉢形小6年）▽石塚 友佳さん（折原小6年）
- ▽大塚 熱さん（鉢形小6年）

作文の部

- 寄居警察署長賞▽大野貴靖さん（折原小6年）
- 寄居町長賞▽原口楓雅さん（鉢形小5年）
- 寄居町議会議員賞▽瀬川智子さん（鉢形小6年）
- 寄居町教育委員会教育長賞▽増井亜香さん（男衾小6年）
- 寄居町交通安全母の会会長賞▽小畑夏実さん（用土小5年）
- 入選▽櫻井 初音さん（鉢形小4年）▽吉田真由香さん（男衾小4年）
- ▽木村 友美さん（寄居小4年）▽横溝 若葉さん（男衾小4年）
- ▽関口 聖人さん（男衾小4年）▽持田 美佳さん（用土小5年）

- ▽市川 颯季さん（寄居小5年）▽久米 美月さん（桜沢小5年）
- ▽浅見侑莉亜さん（寄居小5年）▽宮城 友香さん（桜沢小5年）
- ▽野平 楓さん（鉢形小6年）▽前田 伽南さん（鉢形小6年）
- ▽長谷川優衣さん（鉢形小6年）▽山口 恋さん（鉢形小6年）
- ▽野口明日香さん（男衾小5年）

標語の部

関東信越国税局長賞 **佳作**
税を知り 伝えていこう 大切に

中原友美さん（男衾中3年）

- 熊谷税務署長賞
税金で 支える未来と 豊かな社会
中村麻佑子さん（寄居中2年）
- 寄居町長賞
税金で 毎日安全な 町づくり
嶋崎 拓磨さん（男衾中2年）
- 寄居町教育委員会教育長賞
税金で 安心快適 学校生活
山谷 菜央さん（城南中2年）
- 熊谷国税二タ一会長賞
消費税 今払うからこそ 未来がある
川邊 颯人さん（城南中1年）
- 埼玉県納税貯蓄組合総連合会優秀賞
眞下恵理子さん（寄居中1年）
- 熊谷税務署長賞
内田 文恵さん（寄居中3年）
- 熊谷税務署管内納税貯蓄組合連合会
矢部みさ紀さん（男衾中3年）

佳作

埼玉県知事賞

班長として

新井詩歩さん（寄居小6年）

6年生になりました。私は通学班の班長になりました。私の通学班は、1年生が1人、4年生が1人、6年生が3人の計5人です。5年生の終わりが、学校で通学団会議があり、次の班長を決めることになりました。私は、はじめ「班長って大変そうだなあ。できればやりたくないなあ。」と思っていました。どうやら他の2人も同じ気持ちだったようで、なかなか決まりませんでした。仕方なく、ジャンケンで決めることになり、運良くか運悪くか、私が負けて班長になりました。そんなことで班長としてスタートしてから、4ヶ月が過ぎました。

私なりに、この4ヶ月を振り返って、班長としての役目を考えてみました。

まず、1つめは、みんなの安全を守るのだと思います。私の班の通学路には、大きなスローパーがあります。朝の通学時間帯にも、大きなトラックが出入りして、とても危険な時があります。そんな時は、班旗をかざして運転手さんに知らせるようにしています。班長になったばかりの頃は、うっかりして班旗を忘れてしまうことがありました。そうすると、みんなを危険にさらしてしまうかもしれません。そのため、毎朝、班旗を持つたか確認するようにしました。

2つめは、低学年の面倒を見ることです。わたしの班には、1年生がいます。きちんと歩いてくれることも多いのですが、時々、立ち止まったり、列からはみだしたりしてしまうこともあります。そんな時は、必ず注意をします。私も1年生の頃は、班長さんや高学年の人たちにやさしくしてもらいました。晴れの日でも雨の日でも安全に連れていってもらいました。今度は私たち高学年が低学年の子の面倒を見る番だと思います。

3つめは、先頭に立つてあいさつをしつかりすることです。学期初めや毎月10日あた

りには、朝早くから先生、お父さんやお母さんが通学路に立って私たちを安全に見送ってくれます。とてもありがたいなあと思います。その感謝の気持ちを伝えるには、大きな声で元気良く「おはようございます。」とあいさつすることだと思います。まず、先頭に立つ班長が恥ずかしくありません。1年生のお手本にならなければなりません。

このように、いろいろ考えてみると、班長って大変なんだなあと思います。でも、それだけに、責任のある大切な仕事なんだと思います。初めは「班長って面倒くさいな。」と思っていましたが、少しずつ班長としてがんばろうという気持ちになってきました。

今までの班長さんを見習って、私がかっこいい班長になりたいです。今、私の班旗には自分の名前が貼ってあります。それは、責任があるということ。班長としての自覚と責任を持って卒業までの半年頑張っていきたいです。

全国納税貯蓄組合連合会優秀賞

僕達の税金識

上田圭一郎さん（城南中3年）

「この道よく整備されて、通りやすくなったよね。」
僕が住んでいる地区はとても田舎で、車が走る道や人が歩く道にも、いくつかの凸凹がありほとんど整備されていませんでした。しかし先日、この田舎の道も整備されていることに気が付きました。凸凹だった道もコンクリートでしっかりと埋め立てられ、お年寄りや小さな子供も安全に通行できるようになりました。このような事ができるのは全て税金があるおかげだと思っています。

現在、僕達が当たり前の様に利用している様々な公共施設や教育や社会保障のサービスは大体税金で賄われています。道路、公園、消防等の有形なものや教育や医療、年金等の無形のもの、身近なことではゴミ処理等。僕達一人一人では決して実現することが出来ない事も税金の力を利用すれば、それらを可能にすることができると僕は思います。税金とは人間がより良い生活を送れるように作り上げた「お互いを支えあう」という優れた仕組みだと僕は思いました。僕達が生きてゆくうえで税金は必要不可欠なものだと思えます。

しかし素晴らしい力を持つ税金は使い方によっては汚れてしまい無駄になってしまいます。必要ない建造物や無駄な施設等が莫大な税金によって建設されたり、庶民感覚から掛け離れた巨額の脱税者、そして税金滞納者の増加等に起因すると思えます。これらは税を納める側、使う側、双方の誤った税金意識から生じるものだと思います。このようなごく一部の人の為には、税に対する間違った意識が拡大し、納税の意欲を低下させ、税本来の利点までもうやむやになってしまわないかと僕は思います。税は誰に対しても平等であり、特定の人や組織に優位であってはいけないと思えます。税金の「不正」や「無駄」を根絶することで、納税者の信

頼を回復することは、とても重要であり大切なことだと思います。これから僕は、本気で税金の役割や正しい使い道を調べていきたいと思えます。なぜなら、これから現代の日本を引っ張っていくのは僕達の仕事だと思えます。現在もんだいになっている少子高齢化社会の中で安心して子育てができるような環境、そして豊かな老後や楽しく活気にあふれた人生を送れる日本を作るか作らないかは僕達次第です。僕はできる限り努力し税金を理解できるように勉強に励みます。しかし、僕一人がいくら努力しても日本は変わらなないでしょう。なので僕は、もっと多くの人に税の大切さを知って頂く為にも、みんなに呼びかけていきたいと思えます。そうすることによって国を支える一員として自覚を身に付け、積極的に社会や政治に関与していきたいと思えます。そうすることが今の自分ができる最低限のことであり、もっとも賢明なことであるからです。

中学生の税に関する作文・標語コンクール

大里地区租税教育推進協議会では「税を考える週間」にあわせ「中学生の税に関する作文・標語」の募集を行い、11月15日に熊谷文化創造館さくらめいとで表彰が行われました。ここでは、寄居町からの入賞者を紹介します。